

政務活動報告書（個表）

管理番号	"4-1	令和5年 5月 15日作成
会派(議員)名	榊原 秀忠	
実施年月日	令和5年 4月 12日他	
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	市民聞き取り活動に係るガソリン代 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額	5,366円
	内訳	①ガソリン代2023年4月12日 @ 160 × 29.00L = 4,640円 ②ガソリン代2023年4月29日 @ 158 × 38.56L = 6,092円 合計金額①4,640円 + ②6,092円 ÷ 2 = 5,366円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号
※

4-1

領収書等は重ならないように貼付すること

ENEOS

① 納品書(領収書)

2023年04月12日 11:09

売上
ENEOS Tカード会員 様
XXXXXXXXXXXX
ENEOS Tカード
車両番号 実車番

レギュラー P-23
29.00L *
160円 ¥4,640

合計 ¥4,640
(消費税10%対象 ¥4,640
内消費税等 ¥422)
お預り ¥10,000
お釣り ¥5,360

ポイント:基本P P
特別P P
今回計 P
利用ポイント P
利用可能ポイント P

本日付与されたポイントは2~3日
目以降に反映されます。有効期限切
等の理由で、Tカードにポイントが
加算されないことがあります。
詳細はwww.tsite.jpにてご確認下
さい。

現金でお買上げの場合は領収書にかえさせて頂きます。

ENEOSフロンティア埼玉
DDセルフ東川口店
埼玉県 川口市
戸塚東1丁目4-24
TEL:048-295-0561 SS-372385
レシートNo 1439-08
デ-クNo4854-4856
099東川口店 2023/04/12

ENEOS

② 納品書(領収書)

2023年04月29日 13:39

売上
ENEOS Tカード会員 様
XXXXXXXXXXXX
ENEOS Tカード
車両番号 実車番

レギュラー P-05
38.56L *
158円 ¥6,092

合計 ¥6,092
(消費税10%対象 ¥6,092
内消費税等 ¥554)
お預り ¥10,000
お釣り ¥3,908

ポイント:基本P P
特別P P
今回計 P
利用ポイント P
利用可能ポイント P

本日付与されたポイントは2~3日
目以降に反映されます。有効期限切
等の理由で、Tカードにポイントが
加算されないことがあります。
詳細はwww.tsite.jpにてご確認下
さい。

現金でお買上げの場合は領収書にかえさせて頂きます。

ENEOSフロンティア埼玉
DDセルフ東川口店
埼玉県 川口市
戸塚東1丁目4-24
TEL:048-295-0561 SS-372385
レシートNo 3119-02
デ-クNo5705-5707
099東川口店 2023/04/29

※管理番号は政務活動報告書(個表)と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	"4-2	令和5年 5月 15日作成
会派(議員)名	榑原 秀忠	
実施年月日	令和5年 4月 10日他	
政務活動の 具体的内容	項 目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内 容	政務活動に係る新聞代金 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金 額	16.830円
	内 訳	①朝日新聞朝刊 4.100円 日本経済新聞朝刊 4.500円 産経新聞 3400円 ②毎日新聞朝刊 3.900円 ③「しんぶん赤旗」日曜版930円 合計金額 16.830円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号
※ 4 - 2

領収書等は重ならないように貼付すること



区域001 全戸2000-223お問合せNo 02119

お名前 榊原 秀忠 様
北原台1-27-16

05年 4月分

銘	柄	部数	金額	左記の通り領収しました
1	読売新聞朝刊	1	3,980	
2				
3				
合計			3,980円	領収日 5年 4月 25日

ご購入ありがとうございます。
今後とも宜しくお願いします。

日本経済新聞
読売新聞
埼玉新聞



読売センター東川口駅前
所長 小川 信之
〒333-0801 埼玉県川口市東川口2-11-1
TEL(048)296-2160 FAX(048)296-9433



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

※ 自宅用

※管理番号は政務活動報告書(個表)と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	"4-3	令和5年 5月 15日作成	
会派(議員)名	榊原 秀忠		
実施年月日	令和5年 5月 1日		
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
	内容	市民聞き取り活動に係る電話代 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の 内容	金額	7,827円	
	内訳	携帯電話代2023年5月1日15,654円÷2=7,827円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考			

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号
※ 4-3

領収書等は重ならないように貼付すること

なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、翌営業日に振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (ドコモご利用分)
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2023年 5月 14日発行)

お客様電話番号等
(BILLING NUMBER)
お客様番号
(CUSTOMER NUMBER)

2023年 4月ご請求分	
2023年 5月 1日振替	
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	1,5,654 円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	***

ご請求先氏名
(CUSTOMER NAME)
榎原 秀忠 様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account.

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

T30041111004 02818 01379 00

※管理番号は政務活動報告書(個表)と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	"4-4	令和5年 5月 15日作成
会派(議員)名	榊原 秀忠	
実施年月日	令和5年 4月 10日	
政務活動の 具体的内容	項 目	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内 容	政務活動に活動に係る広報誌の郵送代 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金 額	35,457円
	内 訳	2023年①4月10日 @84×237通=19,908円 ②4月10日 @73円×213通=15,549円 合計金額 ①19,908円+②15,549円=35,457円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号
※

ㄨ-ㄨ

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書

柳原 秀 様

[別納引受]	
第一種定形 @84	15.5g 237通 ¥19,908
小計	¥19,908
区内特別基(定) @73	16.0g 213通 ¥15,549
小計	¥15,549
郵便物引受合計通数	450通
課税計(10%)	¥35,457
(内消費税等)	¥3,223
非課税計	¥0
△計 合計	¥35,457
お預り金額	¥35,457



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2023年4月10日 9:27
発行No. 230410A7288 端N72箱01
連絡先：川口北原台郵便局
TEL:048-297-0013

※管理番号は政務調査報告書(個表)と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

地域の消防力向上へ!

消防インフラの整備と新しい仕組みも導入推進中。



市民と地域の命と財産を守るのが消防の使命ですが、川口市の消防団は、現在各地区ごとに11の消防支団があり、それぞれ地域の消防と災害時の応急活動を担っています。埼玉県消防協会の統計によれば、川口市内の消防団員数は、443名で、埼玉県内では5番目の人員がいます。とはいえ、川口市の人口60万人に対しては、決して多いとはいえず、地域の防火・防災対策としては十分ではありません。

そこで、消防力と防災力の向上に向けて、自民党川口議員団では、消防団員の増員や老朽化した地域の防災活動拠点（消防署、分署、消防団車庫）の建て替えや強靱化、さらには高度化する消防資機材の整備の推進に力を入れています。

特に消防人材の不足については、地域から一人でも多くの消防団員が増やせるよう、川口市でも男女を問わず募集を強化しています。

また、本レポートの前号でご紹介した「Live 119」のように、市民がスマートフォンで救急・消防の通報を映像とともに行える、新たなデジタルの仕組みを活用することで防災・防火のDX化を進め、人手不足を補う取り組みも必要です。

川口の消防・防災について考える意味でも、地域の防災・消防訓練にはぜひ参加してください。

さかきばら秀忠市政レポート 2023年3月31日発行 (通巻36号)

さかきばら秀忠事務所

〒333-0815 埼玉県川口市北原台 1-27-16

URL



川口市議会議員

さかきばら秀忠 市政レポート

Vol. 36 | 2023年3月31日発行

誰もが参加できる、持続可能な地域づくりへ

今年初の川口市議会が2月14日から3月15日まで開会され、今回も無事終了いたしました。今回の定例会では、依然として物価高や円安が続く昨今の経済情勢をふまえて、市民に対する支援策等を中心に活発な議論が交わられました。一方、我が戸塚地区の話題としては、JR武蔵野線高架下の浸水対策として進められていた東川口貯留管が今年3月に供用開始となりました。今号では、この東川口貯留管の話題を改めてお届けするとともに、地域の未来に向けた取り組みとして、川口市が力を入れている多文化共生社会などのトピックを取り上げました。戸塚地区を始め、川口市あるいは全国の地域の町会・自治会では、会員や自治会運営の参加者の減少や日本人住民と外国人住民との間でのトラブルなど、今後の自治運営が困難になってきているという課題を抱えています。

私は、一人の議員として、これからは持続可能な地域づくりが必要であると考えています。自治会運営のデジタル化を進め、若い世代が参加できるような組織体制や仕組みに変えていくため、今後全力で取り組んでいく所存です。引き続き、和衷ならぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

プロフィール

さかきばら秀忠 / 榊原秀忠

自由民主党川口市議会議員団所属
議会選出監査委員 / 環境経済文教常任委員 /
次世代支援・教育力向上特別委員

2011年4月の川口市議会議員選挙で初当選。
今期で議員3期目。

さかきばら秀忠
LINE公式アカウント
友だち募集中!



QRコードから
友だち追加できます!

011

外国人居住者数で全国1位の川口で、「多文化共生」型都市を実現するための取り組みとは？

川口市の外国人住民は、市人口の約6.4%

川口市に暮らす外国人住民はどのくらいいらっしゃるかと存じでしょうか？現在、川口市には約3万9千人の外国籍の方が住んでおり、と市人口の約6.4%を占めています。法務省の統計によれば、この数は全国で1番多く、川口市に移住する外国人は今後も増加が見込まれているため、川口では、外国人がますます身近な存在になっていくことが予想されます。

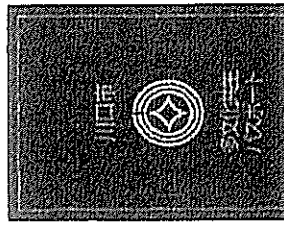
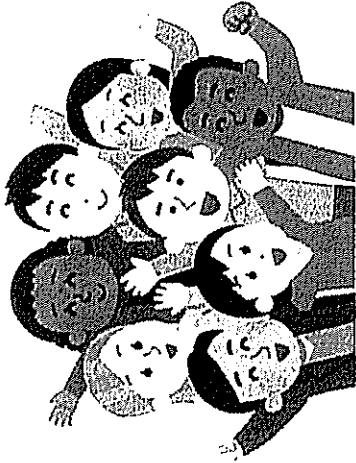
現在少子化に歯止めのかからない日本では、外国人労働者が日本の労働市場を支えようと、政府でも移民政策を進めているところですが、

一方、これまで外国人と接することが少なかった日本人にとって、外国人に対する漠然とした不安や先入観が少なからずあるのではないかと思われませんが、今後は、多文化共生社会の推進は必要不可欠となっています。背景にあるのは、日本の「ゲストワーカー政策」です。外国人は一時的な労働力であり、出身国に帰る存在とみなされてきました。これに対して、欧米では、段階的に外国人材を永住者として受け入れる「同化政策」、すなわち文化の違いは考慮されない政策が取られてきましたが、その結果、社会の分断が進み、さまざまな社会問題の原因となっています。

川口市でもさまざまな取組を推進

そこで、今は文化が違うことを法律や制度で保護、奨励し、さらに共通の立場や相互理解、共感を生み出す「多文化共生政策」が高く評価されています。例えば、昨年10月に実施された「川口多文化共生シンポジウム」では、日本人住民と外国人住民の多様性を生かし、元気で住みよいまちづくりが提議されています。

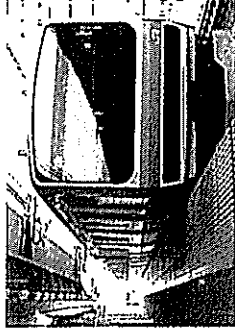
現在川口市では、外国人住民の理解をを広げることを目的に日本人住民向けに「川口市多文化共生バスポート」を作成しています（キュボ・ラ本館にあるかわぐち市民パートナーステーション）。また、昨年12月には外国人介護職員を対象としたルール・マナー講座を開催し日本人の考え方や職場で必要なビジネスマナーについて、先生と対話をしたり、受講生同士でロールプレイをしながら、理解を深めるなど取組など、実にさまざまな施策が行われているところです。川口においても、互いの文化・習慣の違いを理解した上で、さまざまな視点から地域づくりを奪え、住民同士が接点を持つ機会を増やしていくことが重要であると考えます。



012

中距離電車の「川口駅停車」をJRと協議

川口市がJR東日本に対して長年要望を続けている「中距離電車の川口駅停車」について、川口市の2023年度予算案で「中距離周辺まちづくり関連事業」が拡充され、新規事業として「中距離電車ホーム増設等調査事業」に7157万円が計上しました。市は2022年3月に「川口駅周辺まちづくりビジョン」を策定しましたが、この中で駅周辺周辺の交通量増大や駅機能の強化などとともに「鉄道輸送力の増強」の取組例として「中距離電車停車のためのホーム増設」を明記しています。今回、川口市の奥ノ本市長をはじめとする、自民党川口支部所属の議員団は、JRに川口駅のホーム増設などの計画案や事業費概算を委託し、JR東日本を訪問したほか、国土交通省も訪れ、中距離電車の川口駅停車に関する要望を直接伝えました。まずは実現に向けた調査から着手し、市としては周辺の課題を洗い出していくとしています。



013

学校給食の価格据え置きを継続へ。



物価高騰が子育て世帯の家計を直撃する中、令和5年度分の学校給食費は小学校で1食当たり35円増の273円、中学校で1食当たり45円増の324円への値上げが決定されました。しかし、依然として物価高騰の先行きが見通せないことから、家計への支障策として、令和5年度増加分を川口市の財源でまかなうことで保護者の皆様への負担軽減を継続することが決定されました。子育て世帯にとつては、給食費の負担も決して小さいものではありません。価格据え置きが皆様の暮らしに少しでもお役に立てれば幸いです。

014

東川口貯留管が供用開始

台風や集中豪雨のたびに悩まされてきたJR武蔵野線沿いの浸水問題。その対策として進められた、武蔵野線の北側道路に沿って築造された東川口雨水貯留管がこの3月に供用開始となりました。集中豪雨の際、雨水を一時的に貯められ、1時間に55.5ミリの雨量にも対応。私の初の一役質問から5年以上が経ち、ようやく実現したことで感慨深いものがあります。夏以降の浸水害が回避されるように切に願っております。

